

平成30年度 第2回 スキルアップ研修会のご報告

～ お手玉遊びとコミュニケーション ～

もってこい長崎レクリエーショングループ お手玉の会 中島るり子 先生



新聞紙でコヨリをつくり、互い違いにコヨリを押しつぶして輪っかを作ります。
♪いろいろな輪投げを工夫しましょう♪



新聞やティッシュペーパーをつかって、子どもと一緒に作れる作品作りをしました。

いろいろな遊び方を教えてもらいながら、子どもとのコミュニケーションのコツも教えてもらいました。

「子どもをほめましょう。向上心、学ぶ喜び、知る喜びを共感しましょう。」とおっしゃる先生の話を聞きながら、その子にあった声掛けの工夫も学びました。

笑いが絶えず、あっという間の時間が過ぎ、お手玉遊びの時間が足りないくらいでした。



参加者の声



- 子どもの接し方が難しいと思っていたので、今後の活動に役に立つ内容でした。
- 中島先生の楽しいトークと、たくさんのアイデアのゲーム等、あるものをフルに活用していく素晴らしさ等、本当に感動しました。
- 同じグループの方ともすぐ仲良く話せて学ぶことが多かったです。



スキルアップ研修会のお知らせ



内 容：『ながさきファミリープログラム～子どもの上手な褒め方・叱り方～』

※今回はファシリテーター（進行役）をお招きして、子育て（活動中）の不安や悩みを、参加者同士が出し合い、話し合いながら楽しく学び合う講座です。少しでも、子育て中や活動中の子どもさんに対しての不安や悩みなどの解消や会員同士の情報交換などに繋がればと思いますので、是非ご参加ください。

日 時：令和元年7月9日（火）

受付 9：30～

講座 10：00～11：30

場 所：長崎市社会福祉会館 4F大会議室（長崎市上町1-33）

対 象：まかせて会員・どっちも会員

定 員：40名程度（定員になり次第締め切ります）

締 切：令和元年7月2日（火）



【お申込み・お問合せ先】

ファミリー・サポート・センターながさき

長崎市保育会 TEL：829-7714

担当：田中・山下

長崎市社会福祉協議会 TEL：829-6244

担当：石田・佐々野



センターからのお知らせ

お引越しや、お子様が増えるなど登録時の内容（住所・連絡先・家族構成・職場）に変更がある場合は、必ず変更届をセンターへ提出して下さい。また、市外・県外へ転出される場合は退会となりますので必ずセンターへご連絡いただき、退会の手続きを行って下さい。

※今年度より おねがい会員のみ 長与・時津町へお引越しの場合は、住所変更のみで長崎市内でのサポートができるようになりました。おねがい会員で長与・時津町へお引越しされる場合はご相談ください。

その他、登録内容の変更や退会などご不明な点がございましたら、お気軽にセンターまでお問合せください。





【子どもたちを交通事故から守る為に】

最近、連日のように交通事故により小さな子どもたちが犠牲になる悲しいニュースを耳にします。これは決して遠い地域の他人事ではなく、私たちの身近なところでも起こっていることです。

① 子どもたちにきちんと交通ルールを教える

- ・子どもは大人をよく見ています。まずは大人が交通ルールを守り良いお手本を見せましょう。
- ・一緒に歩いている時など何がどのように危険なのかを具体的に何度も繰り返し教えましょう。
- ・信号や標識の意味、歩道を歩く、横断歩道や歩道橋を利用する、曲がり角に注意する、車の直前・直後を横断しない、道路では遊ばないなど基本的なルールを教えていきましょう。
- ・小さな子どもと歩く時は車道から離れた場所を必ず手を繋いで歩きましょう。

※子どもたちは「危ないよ、気をつけて」などのあいまいな言葉は理解できません。「なぜ危ないのか、何を気をつけるのか」などをきちんと伝えてあげましょう。



② ハンドルを握る私たちが安全運転を心がける

- ・人の命を大事に思う心で、交通ルールを覚えて守りましょう。
 - ・時間や心にゆとりを持ってハンドルを握りましょう。
 - ・「止まるだろう」ではなく、「もしかして」という運転を心がけましょう。
 - ・運転は人格があらわれると言われています。せっかちな人はスピードが出すぎたり、攻撃的な人はついあおってしまったりと、悪い部分が運転に出てしまうことがあります。自分の性格を理解することも安全運転のポイントにつながります。
 - ・体調不良や疲れている時、また焦っている、イライラしている時などは運転を控えるか、心を落ち着かせて運転するように心がけましょう。
 - ・体調や運転に不安のある時は運転はやめましょう。
 - ・危険は油断の先にあります。運転が上手だという過信は油断につながります、過信せず運転しましょう。
- ※信号は必ず守る、合図は早目に出す、速度は守るなどは全て当たり前のことですが、つつい少くらい良いだろうと思いがちです。日頃から思いやりの気持ちと、少しのゆとりの気持ちをもってハンドルを握るようにしましょう。



③ 子どもたちの特徴を理解する

- ・車の後ろでしゃがみ込んだり、物陰で遊ぶ傾向があります。
- ・叱られたり、楽しかったりすると気分によって衝動的に行動してしまいます。
- ・青になると渡れるという認識から、信号が青になるとすぐに飛び出してしまいます。
- ・ボールを追いかけて道路に飛び出すなど、子どもは一つのものに注意が向くと周りが見えなくなります。
- ・子どもは大人の真似をします。信号を無視したり、横断歩道のない場所を渡ったりすることは絶対にやめましょう。

子どもたちを事故から守る為には、まず私たち大人が交通ルールを学び守ることが大切です。

私たちが交通ルールを守ることで、子どもたちは交通ルールを学んでいきます。そして、悲しい交通事故を防止し、私たち自身を守ることに繋がっていきます。また、道路などで遊んでいたりと、危ないなと感じたら、子どもたちに優しく声をかける勇気を持つことも大切です。

私たち大人の日々の心がけで1つでも多くの交通事故がなくなれば良いですね。





3月末現在 会員数・活動利用ランキング

《地区別会員数》 16地区の会員数(中学校区分) H30.4.1~H31.3.31

会員種別	全会員数	東長崎 橘 日見	桜馬場 片淵 長崎・高島	小島 大浦 梅香崎	山里 江平	日吉 茂木 南	戸町 小ヶ倉 土井首
おねがい会員	992名	93名	176名	56名	177名	1名	52名
まかせて会員	548名	59名	69名	54名	45名	1名	36名
どっちも会員	73名	12名	8名	4名	9名	0名	6名
合計	1613名	164名	253名	114名	231名	2名	94名

深堀 香焼 伊王島	三和 野母崎	西浦上 三川	淵 緑が丘	岩屋 横尾 滑石	丸尾 西泊 福田	小江原 式見	三重	黒崎 神浦 池島	琴海
11名	5名	90名	110名	95名	58名	20名	37名	1名	10名
3名	15名	57名	55名	64名	27名	20名	20名	3名	20名
0名	2名	10名	7名	8名	1名	2名	2名	1名	1名
14名	22名	157名	172名	167名	86名	42名	59名	5名	31名

《平成30年度 活動利用ランキング ベスト3》

1位	保育所・幼稚園の送り	449回
2位	保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	394回
3位	子どもの習い事などの場合の援助	340回
年間活動件数(全体件数)		2115回



報告書は
毎月5日までに
提出をお願いします!

長崎市社会福祉協議会の新しいアドバイザー 石田です。

趣味はスイーツ食べ歩きです(*^^*) ★よろしくをお願いします★

「まかせて会員さんのおかげで助かっています」という会員さんの声が励みになっています!

活動の事などで、気になることがありましたら、お気軽にご相談ください!



ファミリー・サポート・センターながさき



【長崎市社会福祉協議会】

〒850-0054 長崎市上町1番33号

TEL: 095-829-6244 / FAX: 095-829-6245

E-mail: famisapo@nagasaki-shi-shakyou.or.jp

【長崎市保育会】

〒850-0873 長崎市諏訪町9番12号

TEL/FAX: 095-829-7714

E-mail: support-hoikukai@ngs1.cncm.ne.jp